

地域連携学生企画プロジェクト

応募要項

令和元年度



四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部

地域連携学生企画応募要項

1. 保護者奨励奨学金について

保護者奨励奨学金は、本学学生の皆さんの発想力や教育研究活動を保護者の皆様はもとより、社会に発信するための事業です。この事業は、本学後援会からご支援をいただき実施しております。

2. 応募テーマ

令和元年度に応募テーマは、「**地域連携学生企画プロジェクト**」です。

四天王寺大学で学んだ利他の精神を活かし、学生ならではの視点で、大学周辺（羽曳野・藤井寺市）地域の魅力を紹介する企画を起案してください。動画、ポスター、ガイドマップ等スタイルは自由ですが、今年7月に「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産に登録されましたので、紹介の中に古墳（1基以上）を含めてください。皆さんが考えた企画に対し、後援会より活動資金を提供します。

3. 応募方法

応募条件：2名～10名程度のグループを編成、応募テーマに則り企画書を提出（本学学生に限る）

応募期間：令和元年9月18日（水）～10月18日（金）

応募説明会：令和元年9月30日（月）12:30～13:00

令和元年10月1日（火）12:30～13:00

企画書：IBU.netよりダウンロード、エクステンションセンター窓口にて配布

提出先：データ提出：保護者奨励奨学金応募窓口（ibu-xt@shitennoji.ac.jp）

書面提出：エクステンションセンター（4号館 地下1階）

問い合わせ先：エクステンションセンター（4号館 地下1階）

4. 書類審査

選考期間：10月21日（月）～10月31日（木）

採択発表：11月1日（金）

選考基準：地域の魅力発掘、発展性、独創性、熱意などの総合評価

採択数：最大5グループ

5. 企画実施

令和元年11月から令和2年2月末までの期間で、各グループで企画したプロジェクトを実施してください。

実施開始後は実施状況確認のため、月に一度、代表者がエクステンションセンターに進捗状況を報告してください。

6. 予算（上限10万円）

プロジェクト実施前に予算額（要望できる予算額は上限10万円とし、審査により予算額は決定します。）をお渡し、会計担当者に管理をしていただきます。最終報告時には領収書等を添付し、残金は返金してください。

予算額には必要経費として、プロジェクトを実施するにあたり必要な交通費、調査にかかる費用、成果物作成のための材料費などを計上してください。個人的な飲食費は、経費には含みません。また、消耗品以外の物品（ボイスレコーダー、カメラなど）については、プロジェクト終了後、大学に帰属するものとします。なお、内容によっては希望に添えない場合もあります。

7. 成果発表

プロジェクト終了後には、作成した成果物と報告書を提出し、プレゼン発表をしていただきます。

報告書提出期日：令和2年2月28日（金）

プレゼン発表会：令和2年3月上旬

プレゼン発表会では、審査員に評価をしていただき、順位をつけて表彰します。（賞状授与）また、成果の活用として、羽曳野市および藤井寺市の観光等に役立てていただく予定です。（ただし収益や知的財産権等については、四天王寺大学および該当市に帰属します。）

令和元年度 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部
地域連携学生企画プロジェクト 企画書

グループ名				
代表者氏名	学部・学科等	学籍番号	学年	連絡先
				携帯番号：
				メールアドレス：
会計担当者氏名	学部・学科等	学籍番号	学年	連絡先
				携帯番号：
				メールアドレス：
プロジェクト参加メンバー	氏 名	学部・学科等	学籍番号	学 年
1. プロジェクト名				
2. プロジェクトの目的				

3. プロジェクトの企画内容

4. スケジュール概要

	事 項	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考	
必 要 経 費	例) レンタサイクル費用					
	例) レストラン等での試飲・試食					
		合 計 (要 望 額)				

※必要経費とは、プロジェクトを実施するにあたり必要な交通費、調査にかかる費用、成果物作成のための材料費などを指します。個人的な飲食費は含みません。なお、内容によっては希望に添えない場合があります。

令和元年度 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部
地域連携学生企画プロジェクト 報告書

グループ名				
代表者氏名	学部・学科等	学籍番号	学年	連絡先
				携帯番号：
				メールアドレス：
1. プロジェクト名				
2. 実施内容（計画通り進んだか）				
3. プロジェクトの成果				

